

歳出予算要求書

令和08年 7月31日 16:51 1頁

令和08年度 第 6 号補正
001：一 般 会 計
01：議 会 費
250102：議会運営活動事業

当初要求

01：議 会 費

002501：議会事務局総務係

(単位：千円)

区 分		要求額	補正前の額	補正後の額	査定額
事業費		473	15,315	15,788	
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	0	
	道支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	473	15,315	15,788	

財	科 目	科 目 名 称	充当額	主管課

事 業 概 要	
【第 6 号補正】 1 議会運営委員会の先進地事務調査に係る費用の追加 2 令和 8 年度市町村議会議員研修議長マネジメント随行職員旅費の追加	

節 細 節	科目名称	要求額	補正前の 予算額	補正後の 予算額	査定額	査定額	査定額	積 算 基 礎	消 金 額 (円)	
08	旅費	247	1,017	1,264						
	003 議会運営委員会費用弁償	113	52	165						
	001 議会運営委員会費用弁償	113	52	165				議会運営委員会先進地事務調査 (1泊2日) (別海町、中標津町) 13,800円×6名+14,318+14,984		112,102
	008 職員旅費	134	141	275						
	001 職員旅費	134	141	275				議会運営委員会先進地事務調査 (1泊2日) (別海町、中標津町) 13,800円×1名 令和8年度市町村議会議員研修議長マネジメント随行 (滋賀県大津市：3泊4日) 119,320円×1名		13,800 119,320
13	使用料及び賃借料	226	4,072	4,298						
	002 バス借上料	226	492	718						
	001 バス借上料	226	492	718				議会運営委員会先進地事務調査に係るバス借上料 (別海町、中標津町1泊2日) 小型車1台・491km・20h		225,695

議会費補正予算案（9月定例会議）について

1 議会運営委員会先進地事務調査

（1）補正の理由

令和8年度芽室町議会活性化計画主要事業（令和7年度第29回議会運営委員会決定・令和8年4月22日開催）に掲げる主要3項目のうち、「議員間討議を前提とした政策サイクルの再起動」に係る活性化策である「常任委員会における代表質問制度の導入検討」及び「議会DXの推進」に係る活性化策である「生成AI活用についての検討」について、先進地の取組を調査研究するもの。

（2）調査内容

ア 北海道別海町

別海町議会では、「一般質問検討会議」の運営手法及び効果について調査するとともに、生成AIを活用した「一般質問作成支援システム」の実践について視察を行う。

一般質問の質の向上及び政策立案能力の強化につながる仕組み、生成AIの活用方法、運用ルール等を把握し、本町議会における議会機能の充実及び議会DXの推進に向けた今後の取組の参考とする。

イ 北海道中標津町

中標津町議会では、「委員会代表質問」の導入経緯、制度設計及び運用状況について視察を行う。

常任委員会の調査研究成果を政策提言へ結び付ける仕組み、運用上の課題、導入による効果等を把握し、本町議会における常任委員会の機能強化及び政策形成機能の向上に向けた検討材料とするとともに、委員会活動のさらなる活性化につなげる。

（3）調査時期

令和8年10月8日（木）～9日（金）1泊2日

（4）派遣委員等

委員7名、議長及び随員職員1名（計9名）

(5) 補正額

議会運営活動事業 (250102)

08 旅費	003 議会運営委員会費用弁償	001 議会運営委員会費用弁償	113 千円
08 旅費	009 職員旅費	001 職員旅費	14 千円
13 使用料及び賃借料	002 バス借上料	001 バス借上料	226 千円
合 計			353 千円

2 令和8年度市町村議会議員研修「議長マネジメント」事務局職員随行

(1) 補正の理由

本町議会議長が、全国市町村国際文化研修所（JIAM）が実施する令和8年度市町村議会議員研修「議長マネジメント」において、本町議会の議会改革の取組について講義及び質疑応答を行うに当たり、円滑な登壇及び研修対応を支援するため、議会事務局職員を随行させるもの。

あわせて、全国の市町村議会の議長、副議長及び議会事務局長を対象とする本研修の全日程に参加し、「チーム議会」として機能するための議長及び議会事務局の役割、議会改革の具体的な戦略並びに他自治体の先進的な取組について知見を得るとともに、研修参加者との情報交換を行い、その成果を今後の円滑な議会運営、議会改革及び議会活動の充実に活用するため、随行職員に係る旅費を追加補正するもの。

(2) 日程

令和8年10月21日（水）～24日（土）3泊4日

(3) 補正額

議会運営活動事業 (250102)

08 旅費 009 職員旅費 001 職員旅費 120 千円

旅費請求明細

年 度	8
--------	---

支 出 科 目	会 計 1	款 1	項 1	目 1	節 8
------------------	-------------	--------	--------	--------	--------

職 氏 名	芽室町議会議員 (議会運営委員)
-------------	---------------------

出張年月日	出張地 及び 経 路		出張 方 法	陸路 料金	鉄路 料金	航空機 料 金	特急 急行 料金	その他	車賃	日当	宿泊料	暖房料	用 務
10/8	自	芽室町	自家用車 庁用車 便 乗 ○ 借上げバス	Km	Km	円	円	円				円	別海町議会視察
	至	別海町		円						2,000	9,800		
10/9	自	別海町	自家用車 庁用車 航空機 ○ 借上げバス	Km	Km	円	円	円					中標津町議会視察
	至	中標津町－芽室町		円	円					2,000			
小 計				0	0	0	0	0	0	4,000	9,800	0	(合 計) 13,800

円

※1議長 自宅～役場 32km×37円=1,184円

※2副議長 自宅～役場 14km×37円=518円

バス借上料算出表(概算)

※色つきセルのみ入力してください。

●時間制運賃 単位:時間

1 日 目	発車時刻	時間計	分単位端数処理後
	9:00	7:30	8
	降車時刻		点呼・点検時間合計
	16:30		10

2 日 目	発車時刻	時間計	分単位端数処理後
	8:45	8:15	8
	降車時刻		点呼・点検時間合計
	17:00		10

3 日 目	発車時刻	時間計	分単位端数処理後
		0:00	
	降車時刻		点呼・点検時間合計
			0

4 日 目	発車時刻	時間計	分単位端数処理後
		0:00	
	降車時刻		点呼・点検時間合計
			0

①	車両区分	単価(円)	時間合計	金額(円)
	小型車	5,800	20	116,000

●キロ制運賃 単位:km

距離①	距離②	距離③	距離④	距離⑤	距離計
230	31	230			491
出発地	出発地	出発地	出発地	出発地	
芽室	別海	中標津			
到着地	到着地	到着地	到着地	到着地	
別海	中標津	芽室			

距離⑥	距離⑦	距離⑧	距離⑨	距離⑩	距離計
					0
出発地	出発地	出発地	出発地	出発地	
到着地	到着地	到着地	到着地	到着地	

②	車両区分	単価(円)	距離合計	金額(円)
	小型車	150	491	73,650

③	宿泊数	単価(円)	金額(円)	1泊:12,000円
	1	12,000	12,000	

④	算出額(円) ①+②+③
	201,650

⑤	税込(10%)金額 (円) ④×1.10
	221,815

⑥	有料道路料金(円)
	3,880

バス借上料要求額⑤+⑥
225,695

※ 有料道路料金が発生する場合は、⑤に別途加算してください。

●時間制運賃

※時刻は、24時間表示としてください。

例)午後6時 → 18:00

※時間計の分単位処理については、29分以下は切り捨て、30分以上は切り上げてください。

例)10:40→11時間、15:20→15時間

※拘束時間(走行時間及び待機時間)に出庫前及び帰庫後の点呼・点検時間として、1時間ずつ合計2時間が加算されます。

※宿泊の場合は宿泊場所着後及び宿泊場所発前の1時間ずつを点呼・点検時間としてください。

※実車距離500kmを超える場合、又は運転時間が9時間を超える場合は

別に交代運転者配置料金を加算してください。(50円/km、3,200円/1時間、消費税)

●キロ制運賃

※距離の算出は出庫地点から帰庫地点の実働距離数となります。

※端数処理については、小数点以下四捨五入とします。

例)4.8km→5km

市町村議会議員研修[2日間コース] 議長マネジメント

～議会の機能を最大限に発揮し、住民の期待に応える運営の実現に向けて～

全国的に人口減少と高齢化が進み、地方公共団体の経営資源が厳しさを増す中で、議会の役割は一層重要となっています。特に、多様な民意を集約し、住民の利害や立場の違いを踏まえて地域の在り方を議論・決定する機能が求められています。

このため議会には、政策立案や執行機関の監視、住民意見の集約を的確に行うとともに、議会運営を適切に管理・調整することが求められます。

本研修では、講義や先進事例を通じ、二代表制の一翼を担う地方議会が「チーム議会」として機能を発揮するために必要な、議長および議会事務局長の役割を考えます。

研修の ポイント

- 議長や事務局長など議会運営を担う立場の方を対象に、二代表制の基本構造を認識した上で、「議会と住民」「議会と長」「議員相互」の三つの関係から議会の役割とあるべき姿を学びます。
- 住民との関係では、議会報告会や意見交換会、モニター制度、議会白書やICT活用などの事例を踏まえ、住民意見を政策に反映し信頼を高める具体的手法を学びます。
- 長との関係では、通年議会制や政策サイクルの実践、反問権・反論権等を題材に、政策提案と監視を両立する議論の進め方と制度の工夫を学びます。
- 議員相互については、議会基本条例や議員間討議・合意形成、PDCAに基づく運営や議会評価などの事例を通じ、「チーム議会」として機能するための実践的手法を学びます。

後援：全国市議会議長会、全国町村議会議長会

開催要領

日 程

令和8年10月22日(木)～10月23日(金) (2日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村議会議長、副議長、議会事務局長

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

60人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

10,450円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食2回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和8年9月11日(金)まで

申込方法

議会事務局を通じて、JAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途にメールで通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和8年

10月
22日(木)

11:00～

入寮受付・昼食

12:30～

開講式・オリエンテーション

13:00～13:50

講義 議長としての地位と役割
～「チーム議会」として機能していくために～

全国町村議会議長会 議事調査部長 松浦 貞治 氏

本講義では、議会運営における議長の役割と基本知識を整理するとともに、議員間の関係性に焦点を当て、「チーム議会」への転換を促す方策を考察します。あわせて、議会と首長との政策討議の場づくりや議会ルールの運用について、事例も交えながら解説します。

14:00～14:40

講義 地方議会の権限を改めて考える
～二元代表制における意思決定～

全国市町村国際文化研修所 教務部長 伊藤 哲也 氏

本講義では、議会制度に基づく権限を再確認し、二元代表制の機能をより発揮するために、首長との関係を軸にした政策実現の方法や財政監視機能などを解説します。さらに、議会を支える議会事務局のあり方についても考えます。

14:50～15:30

事例紹介 町議会における改革の取組
～住民とともに歩む、持続可能な議会を目指して～

北海道芽室町議会 議長 梶澤 幸治 氏

通年議会の導入や議会基本条例の活用、政策討議の充実、住民との意見交換会の継続的实施など、多様な実践を紹介いただき、これらの事例を通じた、住民参加と政策形成機能を高める工夫や成果を学んでいただきます。

15:40～16:20

事例紹介 市議会における改革の取組
～住民の福祉向上を目指した議会活動の実現に向けて
—政策サイクルの仕組みについて—

福島県会津若松市議会 議長 清川 雅史 氏

通年議会の特徴を生かした議会活動の再設計、住民福祉の向上を目指して実践する市民意見を起点とした政策サイクルの具体例などを紹介いただき、これらの取組を通じた、透明性と参加性を高める議会運営の工夫や効果を学んでいただきます。

16:30～17:00

質疑応答 町議会・市議会における改革の取組

北海道芽室町議会 議長 梶澤 幸治 氏

福島県会津若松市議会 議長 清川 雅史 氏

コーディネーター：全国市町村国際文化研修所 教務部長 伊藤 哲也 氏

北海道芽室町議会、福島県会津若松市議会から紹介いただいた事例について、質疑応答を通して理解を深めます。

17:30～

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和8年

10月
23日(金)

9:25～12:00

講義・演習 議会改革の具体的戦略

法政大学法学部政治学科 教授 廣瀬 克哉 氏

1日目の講義内容を踏まえ、代表者複数で構成する合議制機関としての議会において、「議会と住民」「議会と長」「議員相互」のあるべき関係構築をどのように図るべきか。その具体的方策についての理解を深めるとともに、受講者各自の実情に即した戦略の立案を行う演習を実施します。

13:00～14:30

発表・講評 法政大学法学部政治学科 教授 廣瀬 克哉 氏

午前中の演習でまとめた内容を受講者(全員あるいは一部の方)に発表いただき、廣瀬教授には全員分に対する講評をいただきます。

14:30～14:45

閉講・事務連絡

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。

旅費請求明細

年 度 8

支 出 会 計 款 項 目 節
科 目 1 1 1 1 8

職 局長
氏名 石田 哲

出張年月日	出張地及び経路	出張方法	陸路料金	鉄路料金	航空機料金	特急急行料金	その他	車賃	日当	宿泊料	暖房料	用 務
R8. 10. 21	自 芽室	自家用車 庁用車	Km	Km	円	円	円	円	円	円	円	移動日
	至 東京―品川―米原―大津	○ 飛行機 ○ 汽車・バス	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
			1,000	13,870	20,690			1,300	2,000	9,800		
R8. 10. 22	自 大津	自家用車 庁用車	Km	Km	円	円	円	円	円	円	円	令和8年度市町村議会議員研修 議長マネジメン ト随行動
	至 穴太―大津	飛行機 ○ 汽車・バス	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
				560				1,300	2,000	9,800		
R8. 10. 23	自 大津	自家用車 庁用車	Km	Km	円	円	円	円	円	円	円	令和8年度市町村議会議員研修 議長マネジメン ト随行動
	至 穴太―唐崎―京都―東京	飛行機 ○ 汽車・バス	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
				14,450				2,600	2,200	10,900		
R8. 10. 24	自 東京	自家用車 庁用車	Km	Km	円	円	円	円	円	円	円	移動日
	至 芽室	○ 飛行機 ○ 汽車・バス	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
			1,000	360	20,690			2,600	2,200			
	自	自家用車 庁用車	Km	Km								
	至	便 乗 汽車・バス	円	円								
	自	自家用車 庁用車	Km	Km								
	至	便 乗 飛行機	円	円								
	自	自家用車 庁用車	Km	Km								
	至	便 乗 汽車・バス	円	円								
	自	自家用車 庁用車	Km	Km								
	至	便 乗 飛行機	円	円								
	自	自家用車 庁用車	Km	Km								
	至	便 乗 汽車・バス	円	円								
合 計			2,000	29,240	41,380			7,800	8,400	30,500		(合 計) 119,320